

つくる・つながる・参加する

環境保全活動を伝え、 共感を得るための コミュニケーション術

「環境NGOって最近聞くけど、具体的にどんな団体がどんな活動をしているんだろう…?」よく分からないために、参加に二の足を踏んでいませんか。

そんなあなたに、中国四国地方でがんばる環境NGOの活動を大公開!

さらに、「一生懸命活動をしているのに、一緒にがんばる仲間が少ないんだなあ…」という環境NGOの悩みに応えるヒントを広告プランナーが大公開!!

思い出と活動をつなぐ「オモイダス装置」をみんなで創って体験して、疑問や悩みを大解決してみましょう。

※「オモイダス装置」…体験したコトを思い出すための映像をつくります。

プログラム

- 9:30～ 開場・受付/ポスターセッション (環境NGO活動紹介)
- 10:00 開会ごあいさつ
オリエンテーション
- 10:20～ 特別講演 中西紹一氏
「共感されていますか?あなたの活動
～地域密着型環境コミュニケーション」
- 11:45～ NGOの活動紹介&「オモイダス装置」づくり
10グループに分かれ、昼食(12:15～13:00)を挟み作業します。
- 15:10～ 発表&講評
- 16:30 閉会

2009年

1月10日(土)
9:30～ポスターセッション
10:00～16:30

定員: 100名 参加無料

会場: 岡山コンベンションセンター(ままかりフォーラム)
2F展示ホール
岡山県岡山市駅元町14番1号



JR岡山駅中央改札口より徒歩3分
岡山I.C.より車で30分(有料駐車場あり)



主催: 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金
企画・運営: 財団法人 水島地域環境再生財団

講師紹介



講師:中西 紹一 (なかにししろういち)
(プランナー、(有)プラス・サーキュレーション・ジャパン代表)

コミュニケーション戦略開発プランナー、企業CI/企業活性化にかかわるコンサルティング/社名開発/ブランド名称開発等、各種調査研究・コミュニケーション戦略開発及びその実施プロジェクトに携わる。著作には『コスモスと社会—宗教人類学の諸相』、『環境福祉学入門』、『ワークショップ 偶然をデザインする技術』などがある。日本文化人類学会会員。



全体コーディネーター:高田 研 (たかたけん)
(都留文科大学環境・コミュニティ創造専攻教授)

千刈ミーティング他、環境教育における様々なムーブメントを創出。現在は都留文科大学社会学科において地域資源を生かした環境教育、ワークショップの企画・ファシリテーターの養成を手がけている。共著に『人権の学びを創る』、『自然保護ハンドブック』他。日本環境教育フォーラム理事。

参加団体紹介

②(特定)シャンティ山口 (山口)

タイ国・北タイ地域においてエコトイレの普及に併せた家庭用燃料製造装置の開発実践をおこなっています。
<http://www.shanti-yamaguchi.com/>

③山口哺乳類研究会 (山口)

西中国山地のニホンリス・ニホンモモンガ・ヤマネの生息状況把握のためのモニタリング調査を行っています。

④宇部市地球温暖化対策ネットワーク (山口)

産・官・学・民の相互協力のもと、地球温暖化防止対策を協議、実践し、環境共生都市の実現を目指しています。
<http://ubeondanka.net/>

①21世紀国際協力活動しまね実行委員会 (島根)

中国内陸部の寧夏回族自治区において、砂漠緑化活動及び環境意識啓発活動を地元人民と共に行っています。

⑤(特定)水環境地域ネットワーク (山口)

外来植物の進入状況調査の実施と自然環境保全についての啓蒙活動をおこなっています。
<http://www.wfen.jp/>

⑥(特定)ひろしま生涯教育研究所 (広島)

地球環境年(G8)に相応しく、太田川の自然環境保全を広域的・国際的視点で調査研究し、結果を冊子2冊にまとめ発表。

⑧(社)生態系トラスト協会 (高知)

救おう、残そう、絶滅危惧種の生息地! 夏鳥の保全に配慮した森林生態系保全マニュアルの策定を行っています
<http://www.h7.dion.ne.jp/~ecokochi>

⑨よみがえれ四万十源流の会 (高知)

四万十源流における総合環境保全活動をおこなっています。

⑦(財)水島地域環境再生財団 (岡山)

瀬戸内海の環境再生を目指し、アマモ場を活用した環境教育の実践をおこなっています。
<http://www.mizushima-f.or.jp/>

⑩おららの炭小屋 (徳島)

山に生きる生活技術(じいのちえ)を伝えるために、ネットで学ぶスカイ環境授業などの環境教育事業を実施
<http://olala.jp>

ワークショップ進行役 (五十音順)

- 池田満之 (岡山ユネスコ協会)
- 大滝あや (Tao舎)
- 梶原利廣 (環境省中国四国地方環境事務所)
- 小林倫子 (くらしきパートナーシップ推進ひろば)
- 近藤真由美 (岡山NPOセンター 事務局員)
- 友延栄一 (岡山の自然を守る会 理事)
- 中村開三 (くらしきパートナーシップ推進ひろば)
- 福水満之 ((特非)自然体験活動支援センター)
- 平尾博美 (くらしきパートナーシップ推進ひろば)
- 好井智子 (かがわ自然観察会)



オモイダス
装置の作り方

1/31-2/1の1泊2日で、さらに詳しい講座を開催します。
「共感を得る企画づくり実践講座」もあわせてご参加下さい。
詳しくは、
<http://www.mizushima-f.or.jp/>

申し込み・お問い合わせ先

申込書に記入の上、郵送・FAXでお送りいただくか、電話・E-MAILのいずれかで、12月26日(金)までにお申し込みください。

⑩(財)水島地域環境再生財団 〒712-8034 岡山県倉敷市水島西栄町13-23 TEL 086-440-0121 FAX 086-446-4620
(みずしま財団) e-mail: webmaster@mizushima-f.or.jp <http://www.mizushima-f.or.jp/>

2008年度 環境NGOと市民のつどい 中国・四国ブロック 参加申込書

※ふりがな		※参加希望団体 (番号でお選びください)	第1希望 第2希望
※氏名		所属	どこでもよい
※住所 (〒 -)			
※電話	Fax	E-mail	

お弁当の申込 () 申し込む (エコ弁当:800円)

時間の都合上、極力お弁当をご持参いただくか、申込みをお願いします。

※必ずご記入ください。◎いただいた個人情報は、このつどい開催以外の目的には使用いたしません。なお、同様のイベントを案内させていただく場合がありますのでご了解ください。